

# クオリティ フォーラム 2021

(品質経営総合大会)

オンラインと  
集合の  
同時開催!!

開催日 2021.11.4(木)～5(金)、8(月)〔3日間〕  
※11.8(月)は事業所見学を開催します。詳細は中面をご覧ください。

参加者全員に  
見逃し配信サービス付き!



特別講演 1 百野 研太郎 氏

楽天グループ(株)  
取締役 副社長執行役員 COO  
(Chief Operating Officer)



特別講演 2 橋下 徹 氏

元大阪府知事・元大阪市長

## 主な企画セッション

デジタルトランスフォーメーション  
(DX) による新しい価値の創造 II

失敗から学ぶ成功への道 III  
～企業事例に学ぶ失敗学実践による未然防止～

経営戦略としての働き方改革の実践 II

持続的な企業価値の向上のための  
SDGs への取り組み

※その他「トップが語る「質向上」に向けた取組みと課題」、「グローバルでの競争優位を目指す設計・開発革新」、「TQM のコアツール「方針管理」の重要性を改めて考える III」、「第 27 回品質機能展開シンポジウム (同時開催)」などを予定しています。詳細は中面をご覧ください。

主催：一般財団法人 日本科学技術連盟

[https://www.juse.jp/quality\\_forum/](https://www.juse.jp/quality_forum/)

クオリティフォーラム2021

検索



クオリティフォーラム  
2021 ウェブサイト



Twitter を見る  
@quality\_forum\_

## 特別講演 1

### 百野 研太郎 氏

楽天グループ(株)

取締役 副社長執行役員 COO (Chief Operating Officer)

『世界基準での価値創造とイノベーションを起こすための組織能力強化』



## 特別講演 2

### 橋下 徹 氏

元大阪府知事・元大阪市長

『橋下流！イノベーションの進め方とリスク管理』

イノベーションを巻き起こすことができる組織の基盤を構築し、メンバーの改革マインドを醸成するには、リーダーが意図的にやらなければならないことがいくつかあります。いかに対立する立場の者同士で激しい議論を行えるか、また、いかに自分たちでできることの範囲を拡げるか。加えて、大胆な改革とセットで大切なのがリスクマネジメントです。いかに組織内のルール違反に敏感になるか、が肝要。八年間の知事・市長の経験から得たノウハウを披露し、結果を出す組織を作るために今いる環境でできることを、皆さんと一緒に考える時間を持つてたらと思います。



## 特別企画

『ビジネスモデルで先行し、現場力勝負に持ち込むための顧客価値創造と組織能力向上のあるべき姿を求めて』  
～「JUSE-エグゼクティブセミナー」7か月の取り組みから得たベストプラクティス～

2019年12月に開催された「第109回品質管理シンポジウム」において、その議論の結果を「令和大機宣言」として発信しました。「令和大機宣言」は、品質経営の二大要素となる「顧客価値創造」と「組織能力獲得・向上」を新たな枠組みの中で実践し、企業存在価値の最大化を目指すべきと訴求しています。

この理論を各企業で具現化していくために創設されたのが「JUSE-エグゼクティブセミナー」です。「これからの日本はビジネスモデルで先行し、現場力勝負に持ち込めば負けることはない」の基本コンセプト実現のために、7か月間取り組んだ内容を、参加者の自社研究の成果発表を含めて紹介し、大変革時代の日本企業の競争優位に向けた方法論を検討していきます。

コニカミノルタ(株)  
上席執行役員  
情報機器開発本部長  
廣田 好彦 氏

## テーマ 『事業構想の全体像』



名古屋工業大学  
産学官金連携機構  
プロジェクト教授  
加藤 雄一郎 氏



## テーマ 『コニカミノルタにおける顧客価値創造の実践活動』

## お申し込みの際の“よくあるご質問”



Q1 「2日券」を申し込みたいのですが、1日目と2日目で別の者が参加しても良いのでしょうか？

A1 「2日券」は、登録者のみが参加の権利を有します。1日目と2日目で参加者が変更になることは、原則として認めておりません。1日目と2日目で別の方が参加される場合、1日券（1日目、2日目の2枚）をご購入ください。



Q2 早割で申し込みたいのですが、現時点で社内の誰が参加するか決まっていないのですが…。

A2 別途、個別に対応させていただきますので、クオリティフォーラム担当までご相談ください。



Q3 ライブ配信とは、どんなイメージなのでしょう？

A3 お申し込み方法や視聴までの手順、視聴イメージについては、web サイトにて詳細を公開しております。  
【URL】 [https://www.juse.jp/quality\\_forum/online/](https://www.juse.jp/quality_forum/online/)  
インターネットを通じて、ライブ配信しますのでパソコンやタブレットで視聴することができます。



Q4 緊急事態宣言で、急きょ出張ができなくなってしまいました！

A4 参加方法の変更は、10/27（水）17：00 までにご連絡ください。



# クオリティフォーラム 2021 (品質経営総合大会) プログラム 2021年11月4日(木)~5日(金)、8日(月)

(第27回品質機能展開シンポジウム同時開催)

11月4日(木)

11月5日(金)

11月8日(月)

集合会場受付 9:30 ~ 日本教育会館 (東京・千代田区一ツ橋)  
ライブ配信 10:00 ~ 配信開始

特別講演・企画セッション・一般事例発表の概要はホームページをご覧ください。  
※本プログラムは、登壇者・発表者の都合により、変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。



特別講演	時間	A会場 (3階 一ツ橋ホール)				
	10:15~10:25	開催挨拶 佐々木 真一 (一財)日本科学技術連盟 理事長、今野 勤 クオリティフォーラム企画委員長				
	10:25~11:35	特別講演1 「世界基準での価値創造とイノベーションを起こすための組織能力強化」 百野 研太郎 (楽天グループ株) 取締役 副社長執行役員 COO (Chief Operating Officer)				
	11:50~13:00	特別企画 「ビジネスモデルで先行し、現場力勝負に持ち込むための顧客価値創造と組織能力向上のあるべき姿を求めて」 ~ 「JUSE- エグゼクティブセミナー」 7か月の取り組みから得たベストプラクティス~ 「事業構想の全体像」 加藤 雄一郎 (名古屋工業大学 産学官金連携機構 プロジェクト教授) 「コニカミノルタにおける顧客価値創造の実践活動」 廣田 好彦 (コニカミノルタ株) 上席執行役員 情報機器開発本部長 【コーディネーター】 内田 雅文 (エグゼクティブセミナー企画委員)				
	時間	A会場 (3階 一ツ橋ホール) 【品質で勝つ! これからの品質経営を考える~「令和の大宣言」後の日本産業競争力向上への道~】	B-1会場 (8階 第一会議室 (801・802)) 【デジタルトランスフォーメーション (DX) による新しい価値の創造 I】	B-2会場 (8階 第一会議室 (803・804)) 【トピックが語る「質向上」に向けた取組みと課題】	C会場 (8階 第二会議室 (805・806)) - JAQ 連携セッション 【TQMのコアツール/方針管理の重要性を改めて考える II~日常管理、機能別管理との効果的活用も含む】	D会場 (9階 喜山倶楽部 平安の間) 【第27回品質機能展開シンポジウム】
企画セッション	14:00~14:45	① 「品質経営研究会」が示す、これからの品質経営の進め方~品質経営をどう測るか~ トヨタ自動車株 元副社長 (一財)日本科学技術連盟 理事長 佐々木 真一	⑤ 「ニューノーマル時代の製造業のデジタルトランスフォーメーション (DX) と東芝の取り組み」 株式会社 デジタルイノベーションテクノロジーセンター チーフエバンジェリスト 福本 勲	⑨ 「デミング賞挑戦を通じた顧客価値の提供で「品質至上」を実現~次の100年へバトンをつなぐために~」 アート金属工業株 (2020年度デミング賞受賞) EA (エグゼクティブアドバイザー) 石原 光章	⑬ 「日常管理/方針管理の今日的課題/課題と対応の方向性」 元文化学園大学 特任教授 ((一財)日本科学技術連盟 嘱託) 光藤 義郎	⑰ 「品質機能展開の基礎と活用」 玉川大学 経営学部国際経営学科 准教授 木内 正光
	14:50~15:35	② 「コニカミノルタの顧客価値創造と組織能力向上」 コニカミノルタ株 上席執行役員 品質本部長 杉江 幸治	⑥ 「製造業 DX 調査」から見た現場の「本音」と「課題」 日経 BP 総合研究所 クリーンテックラボ 上席研究員 三好 敏	⑩ 「新製品立ち上げ業務改善を通じた体質強化~常に成長できる会社づくりを目指して~」 トヨタ紡織九州株 (2019年度日本品質奨励賞 TQM 奨励賞受賞) 取締役社長 望月 郁夫	⑭ 「コーセルにおけるTQM活動の改善に向けた取り組み~方針管理と人財育成~」 コーセル株 取締役 TQM 推進室 室長 清澤 隆	⑱ 「形で考えない設計研究会」における QFD の活用 株式会社 ISID エンジニアリング 技術アドバイザー 岡 建樹
	15:40~16:25	③ 「アクシアル リテイリングにおける品質経営」 アクシアル リテイリング株 代表取締役社長 原 和彦	⑦ 「デジタルトランスフォーメーションによる価値創造への挑戦」 旭化成株 代表取締役 兼 副社長執行役員 技術機能部門統括 高山 茂樹	⑪ 「東海理化学が考える『日本のモノづくり』の現状と課題」 ~勝ち残りかけた仕先との二人三脚~ 株式会社 東海理化学 代表取締役社長 二之タ 裕美	⑮ 「トヨタ九州におけるビジョン実現に向けた方針管理の取り組み」 トヨタ自動車九州株 経営企画本部長 原田 聡	⑲ 「ワコムにおけるソフトウェア評価への QFD 活用~シンプトン分析とデザインアプローチ~」 株式会社 Engineering Design Quality シニアエンジニア 科学工学技術委員、QFD Green Belt 山本 高廣
	16:30~17:15	④ 3者とフロアによる総合討論 (パネル) 【コーディネーター】 鈴木 浩佳 (トヨタ自動車株 モノづくり開発統括部 主査)	⑧ 3者とフロアによる総合討論 (パネル) 【コーディネーター】 福本 勲 (上掲)	⑫ 3者とフロアによる総合討論 (パネル) 【コーディネーター】 棟近 雅彦 (早稲田大学 理工学術院 教授)	⑯ 3者とフロアによる総合討論 (パネル) 【コーディネーター】 光藤 義郎 (上掲)	⑳ 「3DプリンタによるIoTカットOPAW 水素振動子の用途開発~自社のユニークな技術を活かせる新規事業機会の創出の取り組み~」 リバーエレクトリック株 商品開発部 部長 声沢 英紀

一般事例発表・日本品質奨励賞受賞報告講演	時間	A会場 (3階 一ツ橋ホール) 司会: 加藤 重正 (上野原カントリークラブ) 鳥羽 秀人 (トヨタ自動車株)	B-1会場 (8階 第一会議室 (801・802)) 司会: 内海 慎一 (富士フィルムビジネスイノベーション株) 杉本 高一 (株ジーシー)	B-2会場 (8階 第一会議室 (803・804)) 司会: 奥原 正夫 (公立諏訪東京理科大学) 澤田 昌志 (株アイシン)	C会場 (8階 第二会議室 (805・806)) 司会: 飯塚 裕保 (積水化学工業株) 渡辺 喜道 (山梨大学大学院)	D会場 (9階 喜山倶楽部 平安の間) 司会: 鈴木 富雄 (アイホン株) 新倉 健一 (前田建設工業株)
	9:00~9:30	⑲ 「工程の品質改善・効率化」 「歯科用ボンディング材における工程生産性の向上」 株式会社 デンタルプロダクツ 酒井 雄大	⑲ 「SQCの活用」 「データサイエンスを活用した引継ぎ予測モデルの構築~型内特性値の明確化~」 株式会社 デンソー 森 正至	⑳ 「マネジメントと組織運営」 「イノベーションを醸成させる経営の質と価値創造の「場」をつくる「Nexus Commons」~創造的「絆(きずな)」をつくる創生の場」 株式会社 オカムラ 前田 明洋	㉑ 「新商品・新技術開発」 「レビュー支援システムを用いた改修起因障害の低減」 株式会社 日立製作所 武井 良太	㉒ 「マネジメントと組織運営」 「品質経営のフロンティアとなる「サービスエクセレンス」と「生産革新」」 株式会社 前田建設工業株 菅井 正澄
	9:35~10:05	⑳ 「QCサークル活動 (小集団改善活動) の推進」 「ことばのデータ (言語データ) についての研究成果」 QCサークル千葉地区 猿渡 直樹	㉑ 「SQCの活用」 「CAEによる最適製造条件 (OPCC) の追求」 株式会社 アーレスティ 井上 孝治・築城 佑果	㉒ 「マネジメントと組織運営」 「イノベーションを醸成させる経営の質と価値創造の「場」をつくる「Nexus Commons」~協創のプロセスをマネジメントする方程式」 国立大学法人 東海国立大学機構 名古屋大学 栗本 英和	㉓ 「SQCの活用」 「スターターモーター耐久試験設備の異常検知の自動化」 株式会社 澤藤電機 関口 強	㉔ 「サービスの質向上」 「新たな価値創造としてのサービスエクセレンス」 東京大学 水流 聡子
	10:10~10:40	㉓ 「人材育成」 「問題解決実践 初心者・初学者が突き当たる壁を乗り越える指導」 株式会社 リコー 熊井 秀俊	㉔ 「日本品質奨励賞 受賞企業講演」 品質革新賞 大和リース株	㉕ 「日本品質奨励賞 受賞企業講演」 TQM奨励賞 日電精密工業株	㉖ 「SQCの活用」 「SQC手法を活用したシート用リクライナーのガタつき低減事例 ~最適条件の導出によるガタつき量の工程能力向上~」 トヨタ紡織株 加藤 上太郎	㉗ 「サービスの質向上」 「最新の価値創造としてのサービスエクセレンス」 株式会社 水流 聡子
	10:45~11:15	㉔ 「人材育成」 「改善キーマンの育成と全社改善活動の活性化によるしびれ改善風土の醸成」 株式会社 ティックス 平松 直樹	㉕ 「その他: 機械学習・SQC」 「品質・技術向上につなげる上手な「機械学習」と「統計的品質管理」の使い方について」 トヨタ自動車株 渡邊 克彦	㉖ 「働き方」 「専門チーム生産性アップに向けての業務革新」 株式会社 アイシン 馬場 貴章	㉘ 「SQCの活用」 「開発のやり直し撲滅に向けた HIP 性能予測手法の見直し」 トヨタ紡織株 村田 峰崇	㉙ 「工程の品質改善・効率化、サービスの質向上」 「サービスエクセレンスと生産革新をドリフする3つの「X」(DX・UX・CX)」 株式会社 IIJ イノベーションインスティテュート 浅羽 登志也
	11:20~11:50	㉕ 「人材育成」 「「人材育成」がQCサークル活動活性化の第一歩!」 理研ビタミン株 大阪工場 向井 浩	㉖ 「新商品・新技術開発」 「大地震直後に免震建物の健全性を確認するための「直立型ログストローク変位計」の開発と適用」 株式会社 中工務店 曾根 孝行	㉗ 「マネジメントと組織運営」 「メンバー全員が成果を出せる職場づくり」 株式会社 アイシン 尾崎 雪夫	㉚ 「SQCの活用」 「FFAF 切断不良撲滅」 トヨタ紡織株 杉浦 礼記	㉚ 3者によるパネル討論 「3つの「X」をサービスエクセレンスと生産革新に結実させるキークサクセスファクターとは」

企画セッション	時間	A会場 (3階 一ツ橋ホール) 【失敗から学ぶ成功への道 III~企業事例に学ぶ失敗実践による未然防止~】	B会場 (8階 第一会議室 (801~804)) 【グローバルでの競争優位を目指す設計・開発革新】	C会場 (8階 第二会議室 (805・806)) 【持続的な企業価値の向上のためのSDGsへの取り組み】	D会場 (9階 喜山倶楽部 平安の間) 【経営戦略としての働き方改革の実践 II】
	12:40~13:25	④⑥ 「JR西日本における、失敗学の取り組み事例について」 西日本旅客鉄道株 近畿統括本部 安全推進室 担当室長 後藤 幸雄	⑤⑦ 「これからのモノづくりにおける課題と期待」 ~内閣府 SIP (1期) 『革新的設計生産技術』の取り組みを中心に~ 株式会社 日立製作所 研究開発グループ シニアアドバイザー 佐々木 直哉	④⑧ 「Society 5.0 を通じた持続可能な資本主義の確立とSDGsの達成」 (一社)日本経済団体連合会 常務理事 長谷川 知子	④⑩ 「生産性と満足度を高めるリモート実践マネジメント」 株式会社 ワーク・ライブバランス 取締役・パートナー・コンサルタント 大塚 万紀子
	13:30~14:15	④⑦ 「日鉄テックスエンジンにおける失敗学の導入・推進と今後の取組み」 日鉄テックスエンジン株 技術本部 品質管理部長 熊倉 政宣	⑤⑧ 「マツダにおける選択と集中による開発革新」 マツダ株 シニアイノベーションフェロー 人見 光夫	④⑨ 「東レグループのサステナビリティ・ビジョン」 東レ株 取締役 専務執行役員 経営企画室長 品質保証本部長 H S 事業開発推進室統括 須賀 康雄	④⑪ 「『月曜日を楽しみな会社にしよう!』 知的生産性を飛躍的にあげ、現場にゆとりを創る全体最適のマネジメント理論 TOC」 ゴールドラット・ジャパン CEO アニメーション制作プロデューサー 岸良 裕司
	14:20~15:05	④⑧ 「IHI 資源・エネルギー・環境事業領域における失敗学による未然防止への取り組み」 (株)IHI 資源・エネルギー・環境事業領域 品質保証部 主査 井戸 伸和	⑤⑨ 「新時代を生き抜くための、お客様ファーストの新製品開発から商品開発までのプロセス変革」 ~開発設計生産性革命のためのプロジェクト型品質マネジメント手法 (PGM)~ リコーテクノロジー株 執行役員 プロダクト事業本部 本部長 江間 裕通	④⑩ 「サラヤにおけるSDGsへの取り組み」 サラヤ エスピーエス株 TQM 推進部 TQM 推進室 室長 牧野 敬一	④⑫ 「過重労働から「超」ホワイト企業へ~「残業ゼロ」「男性育休100%」達成からの幸せな「増収増益」~」 株式会社 サカサ製作所 代表取締役社長 坂田 匠
	15:10~15:55	④⑨ 3者とフロアによる総合討論 (パネル) 【コーディネーター】 濱口 哲也 (株)濱口企画 代表取締役	⑤⑩ 3者とフロアによる総合討論 (パネル) 【コーディネーター】 藤井 暢純 ((同)グローバル品質経営研究所 代表)	④⑪ 3者とフロアによる総合討論 (パネル) 【コーディネーター】 今野 勤 (神戸学院大学 経営学部 教授)	④⑫ 3者とフロアによる総合討論 (パネル) 【コーディネーター】 大塚 万紀子 (上掲)

特別講演	時間	A会場 (3階 一ツ橋ホール)
	16:10~17:40	特別講演2 「橋下流! イノベーションの進め方とリスク管理」 橋下 徹 (元大阪府知事・元大阪市長)

**日本品質奨励賞 受賞企業講演 (予定) 11.5 Fri 10:10 ~ 10:40 講演が行われる予定です**

日本品質奨励賞は、「デミング賞への一里塚」として知られ、「TQM 奨励賞」と「品質革新賞」の2つで構成されています。

<p><b>TQM 奨励賞</b></p> <p>品質の改善やその継続、レベルの向上をはかっており、将来デミング賞へ挑戦できるレベルまで発展する可能性のある組織を対象とする。</p> <p>2020年度までの受賞組織数 56件</p>	<p><b>品質革新賞</b></p> <p>広く活用できる優れた品質マネジメント技法を開発した組織のグループ、部門、事業部または、個人を対象とする。</p> <p>2020年度までの受賞組織数 28件</p>
---	---

★日本品質奨励賞の詳細→<http://www.juse.or.jp/jqa/> 本年度は、10月2日に受賞組織を発表する予定です。

事業所見学会 ※詳細は見開き右ページをご確認ください。



自宅からでも会社からでも参加できる！

## オンライン参加（全会場ライブ配信）について 【11月4日、5日】

オンラインでも、会場にお越しいただいた時と同様、各会場（A～D会場）を行き来することが可能です。集合会場での参加が難しい場合には、ぜひオンラインでご参加ください！

### 〈集合会場〉



### 〈オンライン〉



### ◆オンライン参加のメリット◆

- ・今しか聴けない貴重な講演を、オフィスや自宅から聴講することができます。
- ・東京への移動時間や交通費・宿泊費を削減できます。
- ・ライブ配信なので、臨場感があり、集合会場と同様に受講できます。

オンラインでの詳しい参加方法は Web で！ [https://www.juse.jp/quality\\_forum/online/](https://www.juse.jp/quality_forum/online/)

オンラインでお申し込みいただいた方には、10月末頃、視聴用 URL、ID、パスワードをメールにてお知らせします。



## 事業所見学会について 【11月8日】（13：00～17：00 予定）

クオリティフォーラム3日目（11/8）に事業所見学会を実施します！クオリティフォーラムでご登壇いただいたことのある組織から、自社の取り組みについてご紹介いただきます。

- 取り組み内容について、実際に目にして学ぶことが可能です！
- 参加者同士の意見交換の時間もあり、交流ができます！
- 企業の方に直接質問し、お話を聞くことができます！



### 〈プログラム例〉

時間	研修内容
12:45 頃	集合（現地もしくは各事業所の最寄り駅に集合）
13:00～13:30	ご挨拶、各社、事業所の概要説明、注意事項説明
13:30～14:30	各社の取り組みご紹介
14:30～16:00	工場見学、質疑応答
16:00～16:30	意見交換会 ・参加者同士の意見交換 ・意見交換の内容発表 ・質疑応答
16:30～16:45	アンケート記入、事務連絡
17:00	現地もしくは各事業所・最寄り駅にて解散

※事業所見学のみでの参加はできません。 ※現地集合、現地解散となります。 ※事業所までの交通費はご自分いただきます。 ※事業所見学は新型コロナウイルスの感染拡大状況により、中止になる場合があります。 ※web サイトにて、随時情報を更新いたします。

詳細は Web で！ [https://www.juse.jp/quality\\_forum/tour/](https://www.juse.jp/quality_forum/tour/)

過去のフォーラムを聴講することができます。

## 「クオリティフォーラムアーカイブ」

社内教育の一環として  
ご好評いただいております！



「もう一度、あの講演を聴きたい」

「業務の都合で、参加できなかった」



「参加したが、隣の会場の講演は聴講できなかった」

従来会場でしか聴講することが出来なかった、過去の講演を、**いつでもどこでも** 視聴できます。クオリティフォーラムへの参加と合わせてアーカイブもご活用ください！！

クオリティフォーラム 2017～2019 は、「J-channel オンデマンド」で配信しています。[URL] <https://www.juse.jp/j-channel/ondemand/>

※利用期間内であれば、パソコン又はスマートフォンにて繰り返し視聴が可能です。利用期間は、お支払い完了より 30 日間です。

専用ページ・サンプル動画

[https://www.juse.jp/quality\\_forum/video\\_archive/](https://www.juse.jp/quality_forum/video_archive/)

クオリティフォーラムアーカイブ 🔍 検索

# クオリティフォーラム・品質機能展開シンポジウム企画委員(敬称略・順不同)

## クオリティフォーラム委員

今野 勤 (神戸学院大学 経営学部 教授)  
 飯塚 裕保 (積水化学工業株式会社 生産基盤強化センター CS品質グループ グループ長)  
 内海 慎一 (富士フィルムビジネスソリューション株式会社 CS品質本部 デバイス品質管理部 部長)  
 荻島 賢一 (コニカミノルタ株式会社 品質本部 品質保証企画部 部長)  
 奥原 正夫 (公立諏訪東京理科大学 工学部 情報応用工学科 教授)  
 加藤 重正 (上野原カントリークラブ 顧問)  
 加藤雄一郎 (名古屋工業大学 産学官金連携機構 プロジェクト教授)  
 小林 喜男 (日野自動車株式会社 TQM推進部 主幹)  
 澤田 昌志 (株式会社アイシン TQM・ISO推進部 主査)  
 椎野 修一 (日本電気株式会社 環境・品質推進本部 TQM推進グループ シニアマネージャー)

杉本 高一 (株式会社ジーシー GQM推進室 課長)  
 鈴木 富雄 (アイホン株式会社 経営企画室 副室長)  
 高木美作恵 (一般財団法人日本科学技術連盟 嘱託)  
 鳥羽 秀人 (トヨタ自動車株式会社カスタマーファースト推進部 TQM推進第2TQM室 プロフェッショナルパートナー)  
 富崎 幸文 (株式会社ブリヂストン TQM推進部 部長)  
 新倉 健一 (前田建設工業株式会社 安全・品質・環境監査部 安全・環境グループ グループ長)  
 新倉 健一 (合同会社グローバル品質経営研究所 代表)  
 藤井 暢純 (株式会社デンソー 品質管理部 上級CX)  
 藤本 高宏 (株式会社竹中工務店 TQM推進室 室長)  
 吉水 敬三

## 品質機能展開シンポジウム委員

渡辺 喜道 (山梨大学大学院 総合研究部 教授)  
 飯澤 尚文 (アルプスアルパイン株式会社 技術管理部 第2グループ GM)  
 木内 正光 (玉川大学 経営学部 国際経営学科 准教授)

今野 勤 (神戸学院大学 経営学部 教授)  
 中島 健一 (早稲田大学 社会科学総合学術院 教授)  
 中村 忠雄 (日本イーエスアイ株式会社 デイレクター)

## 参加要項

● 参加費 (すべて税込、1名様分) ※リアル・オンラインとも同価格となります。

東京会場	1	早割2日券 一般：49,500円／日科技連賛助会員：41,250円 ※早割申込みの期間：8月23日～9月30日 ※2日券のみ、早割の対象となります。
	2	通常2日券 一般：55,440円／日科技連賛助会員：46,200円
	3	1日券 一般：38,280円／日科技連賛助会員：31,900円
	4	団体割2日券(5名以上) ※団体券の申込み期間：8月23日～11月1日 一般：46,860円／日科技連賛助会員：39,050円
	5	団体割1日券(5名以上) ※団体券の申込み期間：8月23日～11月1日 一般：35,640円／日科技連賛助会員：29,700円
	6	オンライン大口参加券 (オンラインでの参加に限り、何名でも視聴可能です。) NEW 一般・会員：770,000円 ※1社あたりの金額です。
	7	ピンポイント参加券 (特別企画(1日目11:50～13:00)のみご参加可能。) NEW 一般・会員：11,000円
	8	一般事例発表者 5,500円
	9	事業所見学会 11,000円 ※事業所見学のみの参加はできません。
学生	10	5,500円 ※2日間ご参加いただけます。

## ● 参加費支払い方法

請求書記載の指定口座へ、請求書発行後 2ヶ月以内にお振込みください。  
 (開催の約3週間前を目途にお送りします)

## ● お申込みのキャンセルについて

正式な参加登録後、お客様のご都合でお申込をキャンセルされる場合には、大変恐縮ながら以下の通りキャンセル料が発生いたします。  
 クオリティフォーラム開催日(11/4)の  
 ・7営業日前～1営業日前の17:00まで→参加費の50%  
 ・1営業日前の17:00以降、または事前のご連絡がなかった場合→参加費の100%  
 ※事業所見学についても、上記の通りです。

## ● フォーラム内容に関するお問い合わせ先

一般財団法人 日本科学技術連盟  
 「クオリティフォーラム 2021」担当  
 〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1  
 TEL：03-5378-1215 FAX：03-5378-9842  
 E-mail：tqmcre@juse.or.jp

## ● 申込みに関するお問い合わせ先

申込は、web サイトからお願いします  
 一般財団法人 日本科学技術連盟 セミナー受付  
 〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1  
 TEL：03-5990-5849 E-mail：regist@juse.or.jp

## 集合会場のご案内

### 日本教育会館 (東京会場)

東京都千代田区一ツ橋2-6-2  
 道案内専用電話 03-3230-2833

- 東京メトロ半蔵門線「神保町」駅(A1出口)より徒歩約3分
- 地下鉄都営三田線「神保町」駅(A8出口)より徒歩約5分
- 東京メトロ東西線「竹橋」駅(北の丸公園側出口)より徒歩約5分



## 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、東京都のガイドラインに則り、以下の対応を行い感染予防策を実施し、安全で快適にフォーラムに参加いただけるよう努めて参ります。

2021.7.30 現在

- 参加者定員を通常から半減以下とし、参加者間の距離を確保
- 入場時の検温の実施
- 入場口と会場に消毒備品を設置
- マスク着用を必須とする
- 常時ドアを開放し、換気を実施
- 喫煙ルームの利用禁止

その他 下記URLよりご確認ください。

[https://www.juse.or.jp/upload/files/COVID19\\_seminer\\_kansentaisaku\\_0729.pdf](https://www.juse.or.jp/upload/files/COVID19_seminer_kansentaisaku_0729.pdf)

参加申込は web サイトから!

[https://www.juse.jp/quality\\_forum/app/](https://www.juse.jp/quality_forum/app/)